

組込みソフト教育のご案内

福岡市主催 組込みソフト教育

『DSL(ドメイン特化型言語)講座』

- 『DSL(ドメイン特化型言語)講座』

～ソフトウェア開発を楽にするドメイン特化言語～

本講座ではドメイン特化言語を使ったソースコード自動生成技術を、講義と演習の両面で学ぶことができます。ドメイン特化言語を使った開発では、製品分野にあった言語を定義し、その言語からソースコードを生成します。ソースコードを自動生成することで開発工数を5倍以上削減することができます。

1日はドメイン特化言語を使った開発の概要と、各現場にあった形で導入する手順を解説します。
2日目にはEclipse (Graphical Modeling Framework)を使用し、ETロボコンの走行体を制御するソフトウェアを自動生成する演習を行います。

1.【主催】福岡市【事業実施】九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST)

2.【プログラム】

第1回 6月18日(金) (1) モデル駆動開発概論 (2) プロダクトラインソフトウェア工学概論
(3) ドメイン特化言語概論 (4) 事例 (5) 開発手順 (6) 開発環境・ツール

第2回 6月25日(金) PC持ち込みをお奨め致します。(1) 演習概説 (2) 開発演習 PC持ち込みについて (2日目)・2日目は開発ツールを用いての演習を行いますので、PCの持込を推奨いたします。・PC持ち込みが出来ない方は、紙と鉛筆を使っての演習となります。

両日とも4時間、途中休憩有です。

3.【講師】九州大学 システムLSI研究センター 久住 憲嗣 准教授

4.【日時・場所】[日時]

第1回 2010年6月18日(金) 13:00～17:00 12:30受付開始

第2回 2010年6月25日(金) 13:00～17:00 12:30受付開始

[会場] 福岡SRPセンタービル2F 研修室1 福岡市早良区百道浜2-1-22 TEL:092-852-3489

福岡システムLSIカレッジ 組込みソフト教育

共通コース 『SA2-1』

「プロダクトライン開発概論」 講師:九州大学 准教授 中西 恒夫

実施日:平成22年6月4日(金) 9:30~17:30

場 所:福岡システムLSI総合開発センター2F カレッジ講義室

参加費:テキスト代として840円(税込み) 受講料無料

* 多品種のソフト開発を効率化するプロダクトライン開発の基本的な考え方を学ぶ講座です。

基礎コース 『EB1』

「組込みソフトウェア実習のためのC言語」講師:九州大学 准教授 久住 憲嗣

実施日:平成22年6月8日(火)~10日(木) 9:30~17:30

場 所:福岡システムLSI総合開発センター2F カレッジ講義室

参加費:テキスト代として1470円(税込み) 受講料無料

* 組込みソフトウェアを作成するのに必要なC言語の基礎を習得する講座です。

「ソフトウェアテスト手法」 講師:宮崎大学 助教授 片山 徹郎

実施日:平成22年6月29日(火)

場 所:福岡システムLSI総合開発センター2F カレッジ講義室

参加費:テキスト代として1,050円(税込み) 受講料無料

* 高品質ソフトを開発するためのテスト手法について 演習を交えながら学ぶ講座です。
受講には、お申し込みが必要です。

(詳細は「福岡システムLSIカレッジ講座の御案内」をご覧ください。)